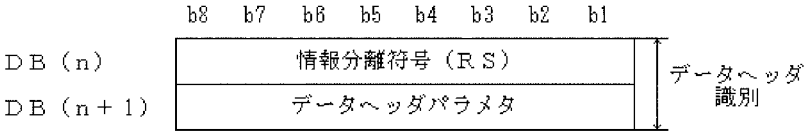
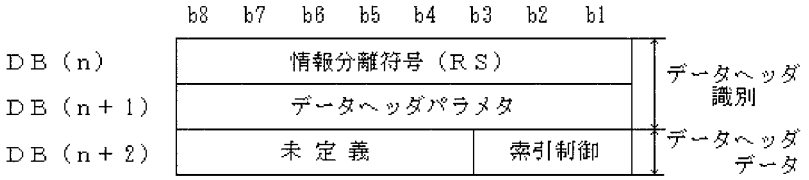
注１　番組共通マクロデータヘッダは、番組共通マクロデータヘッダのデータヘッダとする。
２　番組共通マクロデータヘッダは、構成Ａ及び構成Ｂの２種類とする。
３　データヘッダパラメタは、構成Ａの場合は03／４とし、構成Ｂの場合は03／５とする。
４　提示機能は、番組共通マクロに含まれる符号の種類を表す。
５　番組共通マクロ内容更新フラグは１ビットから成り、番組共通マクロの更新を示す。更新するごとにビットを反転する。
６　番組共通マクロ集合は８ビットから成り、定義するページデータ（ジオメトリック地図等）の番組共通マクロ集合を示す。
⑴　20～２Ｆを地図専用とし、これに続く番組共通マクロ集合符号２バイトにより番組共通マクロ番号を指定する。
⑵　30～３Ｆの場合は番組共通マクロ集合符号は１バイトにより定義する。
７　番組共通マクロ集合符号は８ビット（又は16ビット）から成り、定義するページデータの番組共通マクロ符号を指定する。

5　継続データヘッダの構成



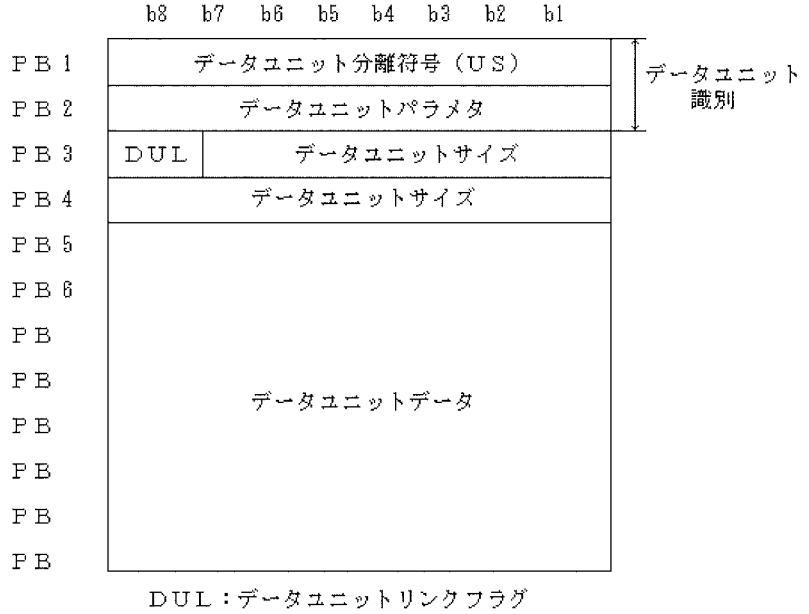
注１　継続データヘッダは、番組管理データ、ページデータ及び番組共通マクロデータ又は番組索引データを分割して送出する場合において、それぞれに継続するデータのデータヘッダとする。
２　データヘッダパラメタは、03／６とする。

6　番組索引データヘッダの構成



注１　番組索引データヘッダは、番組索引データのデータヘッダとする。
２　データヘッダパラメタは、03／７とする。
３　番組索引制御はＤＢ（ｎ＋２）の８ビットから成り、番組索引データの受信制御をビット対応で指示する。ｂ１を索引有効フラグ、ｂ２を索引更新フラグとし、ｂ３～ｂ８を未定義とする。
⑴　索引有効フラグは番組索引データユニットの有無を示すフラグとし、「１」の場合は番組索引データユニットがあることを示し、「０」の場合はないことを示す。
⑵　索引更新フラグは番組索引データを更新したことを識別するフラグであり、番組索引データを更新した場合にこのフラグを反転する。

7　データユニットの編成



ＤＵＬ：データユニットリンクフラグ

注１　ＰＢはデータユニット内のバイトを示し、送出順に１から順にバイト番号を付す。
２　データユニット分離符号は、01／15とする。
３　データユニットリンクフラグ（ＤＵＬ）はＰＢ３のｂ８の１ビットから成り、データユニットの連結を示す。そのデータユニットの次のデータユニットが継続データユニットである場合は「１」とし、その他の場合は「０」とする。
４　データユニットサイズは、ＰＢ３のｂ７～ｂ１を上位バイト、ＰＢ４を下位バイトとする15ビットの２進値により、データユニットデータのバイト数を示すものとし、最大32,767バイトとする。
５　データユニットの種類、データユニットパラメタ及び機能は、別記第１のとおりとする。
６　データユニットの所属データグループは、別記第２のとおりとする。

別記第１

データユニット	データユニットパラメタ	機能
本文	02／０	本文表示領域における文字データ及びモザイク図形データを送出する。
ヘッダ文	02／４	ヘッダ文表示領域における文字データ及びモザイク図形データを送出する。
ジオメトリック	02／８	ジオメトリック図形データを送出する。
番組共通マクロ	02／９	番組共通マクロ定義を読み出す。
１バイトＤＲＣＳ	03／０	１バイトＤＲＣＳ図形データを送出する。